

(様式2)

## 健やか食育プロジェクト事業報告書

健康福祉事務所名 宝塚健康福祉事務所

### 1 食育推進体制の整備

食育推進課題	<p>働きざかり世代への生活習慣病予防に向けた対策は喫緊の課題であるが、これらの世代は健康づくりのために時間を割く余裕がないことも多く、自治体等の啓発活動への参加率も低いことから食育の機会を得にくい世代である。</p> <p>管内では給食施設に該当する事業所が32施設あるが、うち利用者状況（肥満・やせ）の把握ができているのは12施設（約38%）、健康・栄養情報の提供は23施設（約72%）にとどまり、食環境整備に向けた取組みが不十分である。</p>
今年度の推進方策	<p>今年度は三田市内のモデル企業を対象とし、“食を通じた社員の健康づくり”をテーマに、働きざかり世代の食に関する実態調査と実践事業を実施し、企業主体の食を通じた健康づくりに取組む企業の増加を目標とする。また、食育関係機関・団体と企業等の働きざかり世代との連携強化を目指す。</p>
成果	<p>食環境整備の必要性を理解し、利用者の状況把握や健康づくりに前向きな企業は増えつつある。この事業を進めるなかで企業側より、講話などの参加者の偏りがみられるということで、より沢山の方に情報が行き届くようにする工夫などが行政・栄養士側から意見もでた。</p> <p>去年に引き続き食育関係機関・団体と企業等の働きざかり世代との連携強化を目指す。</p>
今後の方向性	<p>企業側からは事業評価や上司の理解、継続が難しく、活動を継続する事が難しいという声もあった。今後は活動を終えた後でも企業側が継続できるような活動も提案していきたい。</p>

### 2 会議の開催状況

実施日時	平成31年2月18日（金）14:00～15:30
参集者 (団体数 及び人数)	○日立オートモティブシステムズ阪神（株）○栄養士会（2団体） ○（株）ハイレックスコーポレーション○市栄養士（宝塚市・三田市） ○三菱マテリアル（株）三田工場
協議内容	○情報提供「食育推進計画（第3次）・兵庫県民の食生活について」 ○実践報告「平成30年度健やか食育プロジェクト事業 実践活動 ～社員食堂を通じた健康づくりの輪を広げよう～」 ○協議・意見交換「テーマ：さらなる食育の推進に向けて」
今後の方策	今後も引き続き、事業所給食施設を中心に会議への参加を呼びかけ、参加企業数の増加に努める。

※会議の議事録、参集者名簿を添付すること。

### 3 食育実践活動の結果

テーマ	社員食堂を通じた健康づくりの輪を広げよう		
対象及び参加者数	第1回 日立オートモティブシステムズ阪神（株）社員94人 第2回 日立オートモティブシステムズ阪神（株）社員80人 第3回 給食施設に該当する事業所32施設		
事業内容	日時・場所	内 容	講師・運営スタッフ
	平成30年 9月6日（木） 9月10日（月）	◆兵庫県民の朝食欠食について ◆朝食が身体に与える影響 ・朝食と欠食に関係 ・朝食と糖尿病の関係 ・朝食と肥満の関係 ◆講義後アンケート実施	○日立オートモティブシステムズ阪神（株） ○宝塚健康福祉事務所
	平成30年 9月14日（金） 9月20日（木）	食育体験コーナーの設置 ◆フードモデル展示 ◆リーフレット配布 ◆糖分表示 ◆ストレスチェック	○日立オートモティブシステムズ阪神（株） ○三田地域活動栄養士の会 ○宝塚健康福祉事務所
	平成31年 1月	◆ヘルシーレター配布	○各市事業所32施設 ○宝塚健康福祉事務所
成 果	<p><b>【成果】</b></p> <p>健康講話の全員受講は難しく、決まった人のみの参加となっていた。食堂での普及活動については、フードモデル展示や、糖分表示など視覚的に訴えるものが多かったため、意識づけにつながった。</p> <p><b>【評価指標と目標値及び達成状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者状況把握をしている施設数の増加 現状9→H29末11→今年度末12（1施設増加）※最終目標施設数17施設</li> <li>・健康・栄養情報の提供をしている施設数の増加 健康・栄養情報の提供は23施設（約72%） H29年度末より2%UP ※最終目標施設数31施設</li> </ul>		
今後の課題	<p>今年度の事業は、健康福祉事務所だけでなく地域の栄養士会にも協力していただき実施する事ができた。</p> <p>企業側が主体となりスムーズに事業を進めでいけるよう、各市健康部門、地域の栄養士会等との連携をはかり、その間のパイプ役として体制整備を行う。</p> <p>また、食を通じた健康づくりに消極的な企業も多いので、個別巡回や会議などを通して食環境整備の充実に努める。</p>		

※プログラムや内容がわかる資料を抜粋し添付すること。

# 平成30年度健やか食育プロジェクト事業 社員食堂を通じた健康づくりの輪を広げよう

## 事業 背景

働きざかり世代への生活習慣病予防のに向けた対策は喫緊の課題。  
一方で、これらの世代は健康づくりのために時間を割く余裕がない  
ことも多く、自治体等の啓発活動への参加率も低いことから食育の  
機会を得にくい世代である。

## 事業の ねらい

- 食を通じた健康づくりに取組む企業の増加
- 食育関係機関・団体と企業等の  
働きざかり世代との連携強化

## 実践活動① 健康講話

# 『朝食抜きと糖尿病 知って得するセカンドミール効果！』

## 対象

三田市内モデル企業 1 社

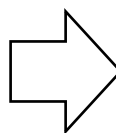
## 期間

9月6日(木) 16:45~17:15 (本社)

9月10日(月) 16:45~17:15 (三田第2事業所)

## 内容

- ◆兵庫県民の朝食欠食について
- ◆朝食が身体に与える影響
  - ・朝食と血糖の関係
  - ・朝食と糖尿病の関係
  - ・朝食と肥満の関係



## アンケート実施

**朝食抜きと糖尿病 知って得するセカンドミール効果-アンケート実施表**

【2018年実施】(本事業-三田第一事業所、9/10三田第二事業所)

本日はお忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。アンケートの記入をお願いします。無回答アンケートであるため、個人が特定されることはありません。

実施する施設と年代の〇をつけてください。

今実施する施設	今年代	20代	30代	40代	50代	60代
1						
2						
3						
4						
5						

【質問1】 朝食の頻度は昨年より変わりましたか、減った場合は減った理由を教えてください。

1 減りました  
2 変わらなかった  
3 増えました  
4 あまり変わらなかった  
5 その他(理由を教えてください)

【質問2】 朝食を抜く理由を教えてください。減った場合は減った理由を教えてください。

1 時間がない  
2 食べたくない  
3 朝食を食べる習慣がない  
4 朝食を食べる習慣があるが、朝食を食べない日がある  
5 その他(理由を教えてください)

【質問3】 セカンドミール効果について教えてください。

1 効果がある  
2 効果がない  
3 効果があるが、効果の程度がわからない  
4 その他(理由を教えてください)

【質問4】 ご質問やご意見を自由に教えてください。

1 効果がある  
2 効果がない  
3 効果があるが、効果の程度がわからない  
4 その他(理由を教えてください)

ご協力ありがとうございました。  
兵庫県神戸市東灘区立花町1-1-1 兵庫県立大学健康推進センター (事務局)

## 実践活動② 普及啓発

# 『フードモデル展示・リーフレット配布 ストレスチェック など』

**対象** 三田市内モデル企業 1 社

**期間**

9月14日(金) 12:00~13:30(本社)

9月20日(木) 12:00~12:45(三田第2事業所)

**内容**

飲料水の糖分表示・フードモデル・

ストレスチェック・リーフレットの配布



## 実践活動③ 『ヘルシーレターの配布』

**対象**

各市事業所

給食施設 計 32 施設

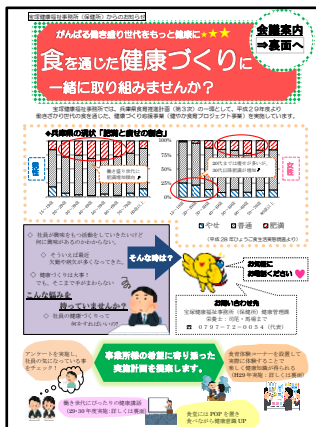
**期間**

1月下旬

**内容**

働き盛り世代の

健康づくりについて



## 健やか食育プロジェクト会議

**対象**

事業所給食施設、栄養士会、

市など計 7 団体 7 人

**期間**

平成 31 年 2 月 18 日(月)

14:00~15:30

**内容**

去年に引き続き食育関係機関・団体と働き盛り世代の顔の見える関係づくりができた。今後働き盛り世代を対象とした食育が地域で継続・拡大していくための体制整備を行う。

